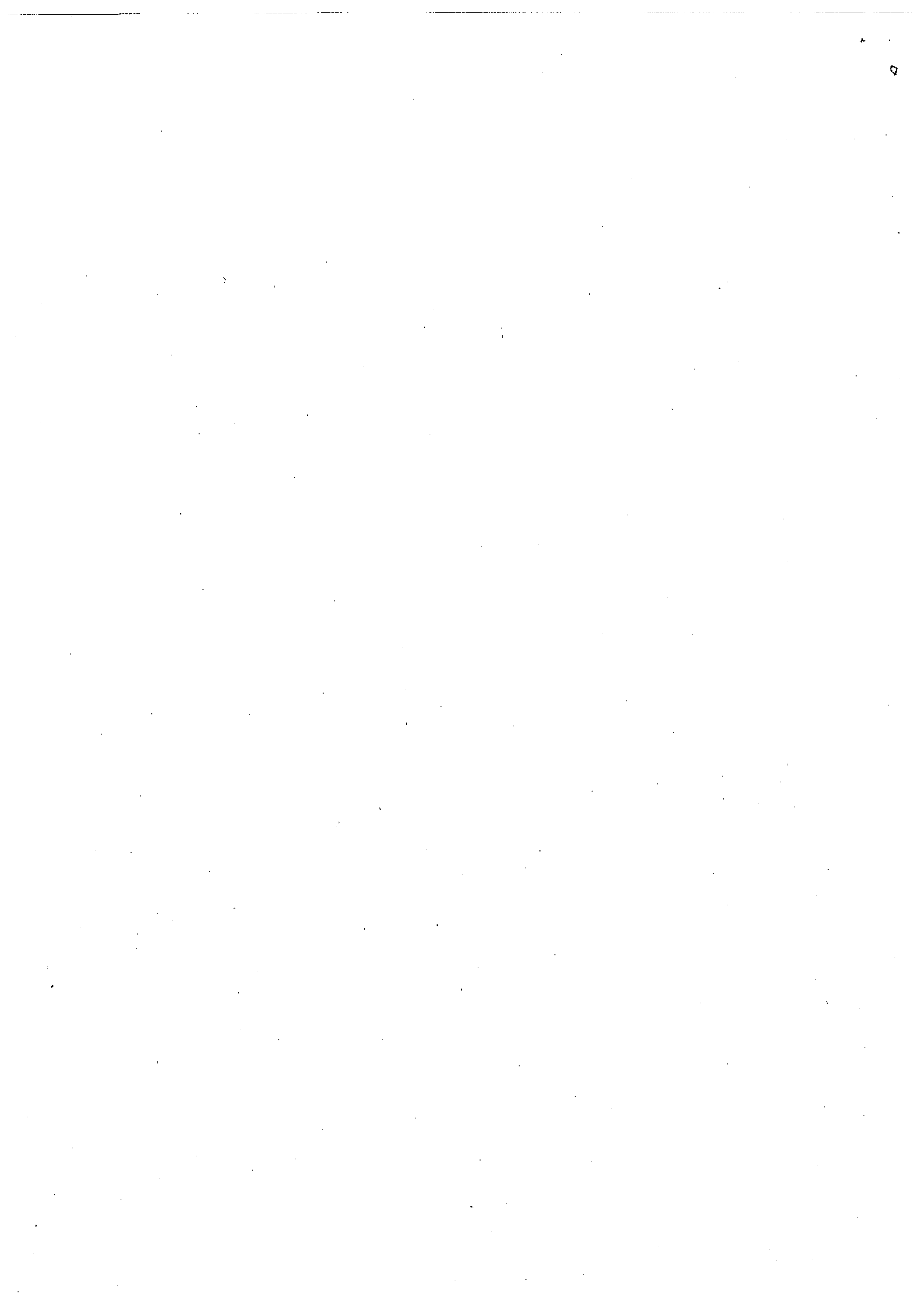


資料 5

航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊輸送ヘリコプターの
配備に係る国への回答について

平成27年6月5日

鳥 取 県



- 大規模災害や国民保護措置の必要な事態等への対応能力を高め、県民の安全を確保するため、かねてから本県が航空自衛隊美保基地への配備を要望していた大型輸送ヘリコプター（CH-47）について、中国四国防衛局から配備に係る事前協議があった。
- 地元の米子市、境港市からの意見を踏まえ、本県として、案のとおり意見を付して同意する旨、中国四国防衛局長に対して回答を行うこととしたい。

1 鳥取県からの回答（案）

米子市、境港市から出された意見と同様に、下記の意見を付して同意する。

記

- (1) 安全運航には万全を期し、地域住民の安全を確保すること。
- (2) 騒音の軽減を図るため、騒音状況の把握に努め、適切な措置を講じること。
- (3) 周辺環境の整備、地域振興及び民生安定等の事業については、十分な措置を講じること。
- (4) 機種変更等を行う場合は、事前に協議をすること。

2 これまでの経緯等

平成17年 6月16日 県議会全員協議会で、大型輸送ヘリコプター配備について、国の施策等に関する要望を実施することについて、概要を説明した。

※平成17年以降、毎年度、防衛省に対し要望活動を実施した。（米子市、境港市と共同、地方6団体による要望も実施）

平成25年12月17日 閣議決定された防衛大綱及び中期防衛力整備計画に、大型輸送ヘリコプター（CH-47）6機の配備が盛り込まれた。（その後、美保基地への配備が決定）

※平成27年度防衛省概算要求に陸上自衛隊輸送ヘリコプター（CH-47）の配備に向け、測量調査費及び建築設計費等に係る経費約6億円が計上された。

〔国の整備スケジュール案〕

- 平成27年度 : 格納庫等調査、実施設計
- 27年度～29年度 : 仮設工事（誘導路の切替工事）
- 28年度～30年度 : 本体工事（格納庫等）
- 29年度または30年度 : 大型輸送ヘリコプター（CH-47）配備

平成26年10月 8日 中国四国防衛局から本県に対し、配備に係る意見照会…資料3

10月 9日 本県から米子市、境港市に対し、配備に係る意見照会…資料4

（平成26年11月20、25日、平成27年2月18日、19日 境港市住民説明会）

（平成26年11月30日、12月7日、平成27年2月22日 米子市住民説明会）

（平成27年1月31日 デモフライト及び騒音測定）

平成27年 3月 3日 境港市が鳥取県に対し、配備同意を回答……………資料1

3月24日 米子市が鳥取県に対し、配備同意を回答……………資料2

【参考】

1 CH47の諸元

巡航速度	257～267 km/h
航続距離	約540～1,040 km
搭乗員数	2～3名
輸送人員数	55名
貨物（内部）	約8,500 kg
最大全備重量	22,680 kg（大型車両の空輸が可能）

2 災害派遣等の活動実績等

平成16年10月の新潟中越地震において、孤立した住人の避難、食料・医薬品等の物資輸送、救助活動のための人員輸送、重機の輸送を行った。

平成26年9月の御嶽山の噴火においては、負傷者の搬送、救助活動人員輸送を行った。

なお、平成23年度～平成25年度の過去3年間の実績としては、平成23年度は緊急患者搬送41回、山林火災消火8回、平成24年度は緊急患者搬送33回、山林火災消火3回、平成25年度は緊急患者搬送57回、山林火災消火3回の運用実績がある。

3 騒音測定結果について

(1) 測定日時

平成27年1月31日（土）9時29分～14時45分

(2) 測定地点

美保基地及び周辺10箇所（県内7箇所）

(3) 測定実施者

中国四国防衛局及び各市独自測定

(4) 主な測定結果

測定地点	滑走路	境港市				米子市		
		大東工業 手前緑地	個人宅 前鉄塔	幸神町 会館	夕日ヶ丘1 丁目メモ リアルパーク	大篠津 公民館	崎津公民 館	和地区福祉 センター
飛行経路からの距離	—	約0.7Km	約0.7Km	約0.9Km	約1.1Km	約0.7Km	直下	直下
最大平均値	約81dB	約76dB	約77dB	約67dB	約69dB	約70dB	約82dB	約82dB

〔音の目安〕 60dB:普通の会話、チャイムの音

70dB:TVやラジオ、掃除機の音

80dB:水洗トイレの音、交通量の多い道路脇

案

第 号
平成 年 月 日

中国四国防衛局長 様

鳥取県知事

航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊輸送ヘリコプターの配備について (回答)

平成26年10月8日付中防第4174号により申入れのあったこのことについては、米子市及び境港市の意見を踏まえ、下記の意見を付して同意します。

については、昭和54年1月26日閣議了解「美保飛行場周辺における生活環境の整備、地域振興等について」の趣旨を十分に尊重し、下記事項について特段の配慮をされるようお願いいたします。

なお、米子市長及び境港市長からは、別添のとおり、同意に併せて要望がなされておりますので、十分な配慮をいただくようお願いいたします。※資料1、2参照

記

- 1 安全運航には万全を期し、地域住民の安全を確保すること。
- 2 騒音の軽減を図るため、騒音状況の把握に努め、適切な処置を講じること。
- 3 周辺環境の整備、地域振興及び民生安定等の事業については、十分な措置を講じること。
- 4 機種変更等を行う場合は、事前に協議をすること。

- ・ 境港市からの回答（平成27年3月3日）・・・・・・・・・・ 資料1

- ・ 米子市からの回答（平成27年3月24日）・・・・・・・・・・ 資料2

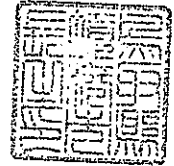
- ・ 中国四国防衛局長からの協議（平成26年10月8日）・・・・・・・・ 資料3

- ・ 鳥取県から米子市及び境港市へ意見照会（平成26年10月9日）・・ 資料4

受境自第 43-1 号
平成27年 3 月 3 日

鳥取県知事 平井 伸治 様

境港市長 中村 勝治



航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターの
配備について（回答）

平成26年10月9日付第201400109165号で照会のあった標記
の件については、地元の意向並びに市議会の意見を勘案し、下記の意見を付し
て同意します。

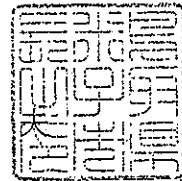
記

- 1 安全運航には万全を期し、地域住民の安全を確保すること。
- 2 周辺環境の整備、地域振興及び民生安定等の事業については、十分な措置を講じること。
- 3 騒音の状況を常時把握し、適切な措置を講じること。
- 4 機種変更等行う場合は、事前に協議すること。

発米地政第 85 号
平成 27 年 3 月 24 日

鳥取県知事 平井 伸治 様

米子市長 野坂 康



航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターの
配備について（回答）

平成 26 年 10 月 9 日付け第 201400109165 号で照会があったことについては、地元住民の意向並びに市議会の意見を勘案し、下記の意見を付して同意します。

記

- 1 安全性の確保を図るため、安全運航を徹底すること。
- 2 騒音の軽減を図るため、騒音状況の把握に努め、適切な措置をすること。
- 3 地域の生活環境と基地運用の調和を図るため、防衛施設周辺整備事業について十分な措置をすること。
- 4 機種変更等をするときは、事前に協議をすること。



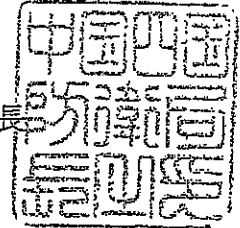
資料3

中防第4174号

平成26年10月8日

鳥取県知事 殿

中国四国防衛局長



航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊輸送ヘリコプターの配備に
ついて

常日頃より航空自衛隊美保基地の運用・活動につきまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

防衛省においては、長大な日本海側の沿岸地域の防衛・警備任務を担っている陸上自衛隊中部方面隊の空中機動力の強化のため、美保基地において、陸上自衛隊輸送ヘリコプター（CH-47）を新たに配備することを計画しており、これに伴い、関連する施設を平成27年度から整備する予定です。

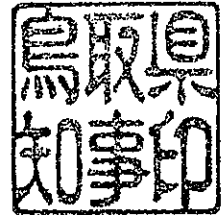
つきましては、同ヘリコプターの配備について、地元のご意見を拝聴したく、意見集約にご協力お願い申し上げます。

本計画は、大規模災害等における救援・輸送活動等に資するものであり、貴職の御理解と御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

第201400109165号
平成26年10月9日

米子市長 }
境港市市長 } 様

鳥取県知事



航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターの配備に
ついて（照会）

（資料3）

このことについて、中国四国防衛局長から別添写しのとおり依頼がありました。
ついては、同ヘリコプターの配備に係る貴職の御意見をお聞かせください。

（担当）

地域振興部地域振興課 澤

電話 0857-26-7095

ファクシミリ 0857-26-8129

電子メール sawam@pref.tottori.jp